

特別展 描かれた幕末の萩藩

萩藩苦難の道

攘夷から倒幕へ

萩博物館開館10周年記念
明治維新150年プレ展示



前田砲台占領図(部分)山口県文書館蔵



七卿落ち図(部分)萩博物館蔵

平成26年
9月20日(土)~11月24日(月・祝)

|前期| 9月20日(土)~10月21日(火)
|後期| 10月23日(木)~11月24日(月・祝)

※10月22日(水)は展示替えのため展示室閉鎖

開館時間: 午前9時~午後5時 (入館は午後4時30分まで)

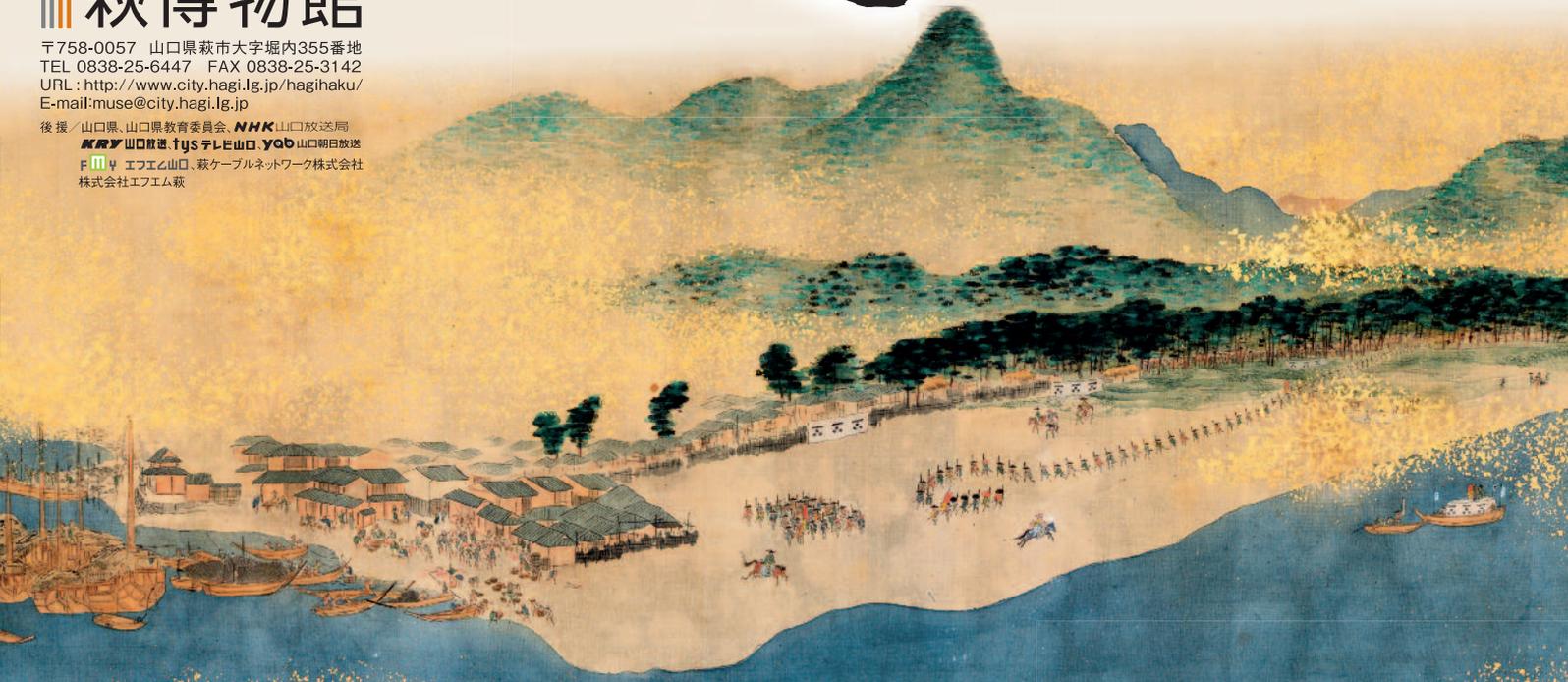
観覧料: 大人510円 高校・大学生310円
小・中学生100円

[団体割引]20名以上20% [障がい者割引]20%

萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
TEL 0838-25-6447 FAX 0838-25-3142
URL: <http://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/>
E-mail: muse@city.hagi.lg.jp

後援/山口県、山口県教育委員会、NHK山口放送局
KRY山口放送、tysテレビ山口、yob山口朝日放送
F 山エフエム山口、萩ケーブルネットワーク株式会社
株式会社エフエム萩



萩両大川辺・奈古屋島辺之図(部分)毛利博物館蔵

幕末期、萩藩は財政・教育・軍事改革を推進し、攘夷決行や禁門の変による内外から迫り来る存亡の危機を乗り越え、明治維新という偉業を成し遂げました。維新前夜、ペリーの黒船艦隊が来航した頃、対外的危機に対処するため軍事操練など着々と準備を進める萩藩の様子と、そのような時代状況とは対照的な萩城下住民の平穏な日常生活や萩の風景を精細に描き、最後の藩主毛利敬親^{たかちか}に献上された長巻の絵巻物をメインに、禁門の変や四国連合艦隊の下関砲撃など萩藩苦難の道のりを絵画や絵図史料でたどります。



萩藩初の洋式軍艦「丙辰丸」を中心にした水軍の操練を描いた図
「萩菊ヶ浜沖船軍習練之図」(部分)山口県文書館蔵



禁門の変による京都大火災の様子を描いた図
「甲子兵燹図」萩博物館蔵



萩藩主毛利敬親父子と京都から落ち延びた七卿たちの対面を描いた図
「招賢閣相見図」(部分)毛利博物館蔵



萩藩の軍艦造船所が建設される小畑恵美須ヶ鼻付近を描いた絵巻物
「萩西大川辺・奈古屋島辺之図」(部分)毛利博物館蔵



開館時間／午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
休館日／なし(年中無休、年末年始も開館)
10月22日(水)は展示替えのため展示室閉鎖
駐車場／有料
普通自動車(軽自動車を含む)66台(1回310円)
大型自動車(マイクロバスを含む)7台(1回1,030円)
※ただし萩市民は無料
観覧料／大人510円、高校・大学生310円、
小・中学生100円
[団体割引]20名以上20% [障がい者割引]20%

<交通アクセス>
◎JR東萩駅よりタクシー10分／徒歩30分
◎JR新山口駅よりバス70分
(萩バスセンター下車、徒歩20分)
◎萩・石見空港より乗合タクシー約70分
(予約制 前日までに申込が必要)
◎山口宇部空港より乗合タクシー約90分
(予約制 前日までに申込が必要)
◎萩バスセンターよりまあるバス 西回り11分
「萩博物館前」下車すぐ
◎中国自動車道美祿東JCT→小郡萩道路(無料)
絵堂ICより25分

萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
TEL 0838-25-6447 FAX 0838-25-3142
URL <http://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/>
E-mail muse@city.hagi.lg.jp



大河ドラマ
「花燃ゆ」
放映決定

「兄松陰と妹文～杉家の家族愛」
萩博物館特設展示室 平成26年11月8日(土)～平成28年9月(予定)

萩博物館開館10周年記念
明治維新150年プレ展示
特別展
攘夷から倒幕へ
描かれた幕末の萩藩
萩藩苦難の道

ギャラリートーク

参加費：無料(ただし観覧料は必要)
日時：9月20日(土)、10月11日(土)、
11月1日(土)、11月22日(土)
いずれも午後2時～3時

※展示担当者が解説します。
開始時間の5分前に企画展示室入り口
にお集まりください。